

**令和7年度第11回 東北医科薬科大学病院治験審査委員会
会議の記録の概要**

日 時 令和8年2月16日(月) 18:00~18:20
場 所 東北医科薬科大学福室キャンパス 教育研究棟2階 小講義室
(電子会議システムで中継し実施。外部委員はWEB参加)
出席者 高橋伸一郎(委員長)、古川勝敏(副委員長)、辻仲眞康、西郷陽子、
石井友恵、古郡英一、矢吹裕子、粕谷厚生(外部委員)、佐藤裕一(外部委員)、
玉山直美(外部委員)
欠席者 森建文、下平秀樹、伊藤弘人、小寺隆雄、星野淳、大場祐輔

1. 確認事項

1) 前回議事録及び会議の記録の概要について

令和8年1月19日開催の当委員会議事録(会議の記録)及び議事要旨(会議の記録の概要)についての確認を行った。いずれも了承された。

2. 審査事項(治験・製造販売後臨床試験)

1) 新規申請

議題1) 婦人科癌及び乳癌患者を対象としたがん薬物療法管理アプリケーションの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化比較試験(医師主導治験)

- ・新規の治験実施申請に伴い、治験責任医師より治験内容説明・質疑応答がなされた。
- ・治験実施申請書(2026年1月28日付)治験実施の妥当性について審議した。

審議結果: 承認

2) 継続審査

議題1) ノバルティスファーマ株式会社の依頼による多発性硬化症患者を対象としたOMB157の第Ⅲ相試験

- ・治験実施状況報告書(2026年1月8日付)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題2) ユーシービージャパン株式会社の依頼による抗ミエリンオリゴデンドロサイト糖タンパク質(MOG)抗体関連疾患(MOG-AD)に対するRozanolixizumabの第Ⅲ相試験

- ・治験に関する変更申請書(2026年1月15日付)について審議した。
- ・安全性情報等に関する報告書(2025年12月26日・2026年1月8日付)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題3) 中外製薬株式会社の依頼によるMOGAD患者を対象としたサトラリズマブの第Ⅲ相試験

- ・安全性情報等に関する報告書(2026年1月26日付)に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果: 承認

議題4) ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による多発性硬化症を対象としたLOU064の第Ⅲ相試験

- ・安全性情報等に関する報告書（2026年1月8日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題5) 武田薬品工業株式会社の依頼による慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者及び多巣性運動ニューロパチー患者を対象としたTAK-771の第3相試験

- ・安全性情報等に関する報告書（2026年1月6日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題6) 中外製薬株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験

- ・治験に関する変更申請書（2026年1月5日付）について審議した。

審議結果：承認

議題7) ノバルティスファーマ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたVAY736の第Ⅲ相試験

- ・安全性情報等に関する報告書（2025年12月18日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題8) 日本イーライリリー株式会社の依頼による鼻腔内ステロイド治療を受けている鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎患者を対象としてLY3650150（レブリキズマブ）の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験

- ・治験に関する変更申請書（2025年12月23日付）について審議した。
- ・安全性情報等に関する報告書（2026年1月14日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

議題9) 旭化成ファーマ株式会社の依頼によるAK1910の第Ⅰ相試験

- ・治験に関する変更申請書（2026年1月9日付）について審議した。

審議結果：承認

議題10) （治験国内管理人）ICONクリニカルリサーチ合同会社の依頼による甲状腺眼症を有する成人被験者を対象に充填済みシリンジにより投与されるefgartigimod PH20 SCの有効性・安全性・忍容性・薬物動態・薬力学・免疫原性を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセボ対照多施設共同治験

- ・安全性情報等に関する報告書（2025年12月15日・2026年1月7日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- 議題11) グラクソ・スミスクライン株式会社の依頼による膠原病（CTD）に伴う間質性肺疾患（ILD）を有する成人患者を対象としたベリムマブ皮下投与の有効性及び安全性を評価する第III相、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間試験
- ・安全性情報等に関する報告書（2026年1月6日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題12) ヤンセンファーマ株式会社の依頼による中等症から重症のシェーグレン病（SjD）成人患者を対象としてニポカリマブの有効性及び安全性を評価するランダム化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同、第3相試験
- ・治験に関する変更申請書（2026年1月8日付）について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題13) （治験国内管理人）IQVIAサービシーズ ジャパン合同会社の依頼による一次性シェーグレン症候群（pSjD）成人患者を対象としたEfgartigimod PH20の第3相試験
- ・安全性情報等に関する報告書（2026年1月9日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題14) 武田薬品工業株式会社の依頼による生物学的製剤の使用歴の有無で層別化した活動性乾癬性関節炎患者を対象に、zasocitinib（TAK-279）の有効性及び安全性を評価する第3相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照試験（LATITUDE-PsA-3002）
- ・安全性情報等に関する報告書（2025年12月23日・2026年1月5日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題15) サノフィ株式会社の依頼によるコントロール不十分な鼻茸を伴う慢性副鼻腔炎患者を対象としたitepekimab（抗IL-33 mAb）の有効性、安全性及び忍容性を評価する第III相試験
- ・安全性情報等に関する報告書（2026年1月6日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題16) 武田薬品工業株式会社の依頼による慢性炎症性脱髄性多発根神経炎患者を対象としたTAK-881（皮下注用免疫グロブリン（ヒト）20%注射剤及び遺伝子組換えヒトヒアルロニダーゼ）及びハイキュービアの第III相試験
- ・安全性情報等に関する報告書（2025年12月18日・12月25日・2026年1月7日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認
- 議題17) Idorsia Pharmaceuticals Ltd（国内治験依頼者：ヴィアトリス製薬合同会社）の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたACT-334441の第3相試験
- ・安全性情報等に関する報告書（2026年1月15日付）に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
- 審議結果：承認

議題18) エーザイ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたE6742の
第Ⅱ相試験

・ 治験に関する変更申請書（2026年1月9日付）について審議した。

審議結果：承認

3. 報告事項

1) 既承認事項等報告・・・3件

	課題名	報告内容
1	Idorsia Pharmaceuticals Ltd（国内治験依頼者：ヴィアトリス製薬合同会社）の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたACT-334441の第3相試験	治験分担医師・協力者リストの変更（協力者のみ変更）： （2026/1/22付）
2	鳥居薬品株式会社の依頼によるT0-209 第Ⅲ相臨床試験 -イネ科花粉症患者を対象とした有効性及び安全性の検討-	治験終了報告書（2026/1/19付）
3	鳥居薬品株式会社の依頼によるエナロイ特定使用成績調査	調査終了報告書（2026/1/26付）

以上